

## 京丹後市教育振興計画

## 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
文化財保護課	吉田 誠

重点目標	6 歴史文化を活用し、郷土への愛着と誇りを育みます
基本の方針	学校・地域の連携により、京丹後市の歴史・文化等を学ぶ「丹後学」を進めるなど、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを育みます。また、市内の豊富な歴史文化資源の保護・活用に取り組み、資料館施設の整備充実と併せて、歴史文化について深い理解と関心を持つ人材の育成・活用を進めます。

1. 施策の方向性 **PLAN**

## 1. 豊かな歴史文化等を学習する機会の充実

①京丹後市の歴史・文化・自然等を活用した学習を充実するため、小中一貫教育の導入にあわせ、「丹後学」を積極的に展開します。特に、ジオパークに認定された地質遺産を活用したフィールド学習を、小学生を対象に実施します。

②子どもたちが地域の人々の仕事や生き方にふれることは、地域を再発見することにつながります。学校支援ボランティアや丹後の歴史に精通した京丹後史博士等を活用し、地域の人々が学校園の教育活動を積極的に支援する体制を拡充します。

③文化財セミナーや京丹後史博士育成講座等、市民を対象とした歴史・文化の学習機会を充実します。また、京丹後史博士等の人材活用を図ります。

## 2. 文化財の保護と活用

①市内の貴重な歴史・文化等を保護し後世に伝えるため、文化財の管理や建造物等の修繕、郷土芸能道具の更新等を通して文化財の保全を図ります。

②京丹後市史編さん事業での調査成果や刊行物を基に、郷土の文化財を活用し市内外の人々の理解を深める活動を進め、地域づくりに活かします。

③京丹後市デジタルミュージアム、文化財ライブラーなどインターネット環境を活用して、丹後の優れた文化財、調査成果について発信していきます。

④古代丹後を代表する網野鉢子山古墳、赤坂今井古墳等の史跡を整備し、活用することで郷土への誇りと愛着を培い、併せて古代丹後の輝かしい資産を観光資源としても活用します。

⑤市内の資料館施設で郷土の歴史や文化財の展示会を開催し、市民や市外の人々に、巨大古墳に象徴される古代丹後の歴史や、それ以後の丹後の歴史、文化財や鳴き砂、ジオパーク等について理解してもらうための普及啓発を図ります。

⑥児童生徒を対象とした社会科学習、郷土学習を進めます。

⑦郷土の歴史や文化財の調査を進め、貴重な資料を保管し後世に伝えます。

⑧資料館施設の整備充実を図り、市内外の人々が歴史や地域の文化財への関心を高める活動を推進します。

## 3. 資料館施設の整備充実

## 【参考】施策に関するその他の計画

計画名稱	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市文化財マスター プラン	市内に所存する多岐にわたる文化財を適切に保護し、その中から特に学術的に重要で、まちづくりの観点からも価値が高いと判断される史跡等文化財に対して、保存及び活用整備をすすめるための方向性を示すもの	平成18年10月	計画期間の定めなし	
国史跡網野鉢子山古墳 整備基本計画	「丹後王國」を代表する国史跡網野鉢子山古墳に関して、京丹後市史跡整備委員会を組織して専門的な立場、地元の立場からの検討を加えて基本計画を策定した	平成23年3月	当面の計画として概ね6年間	当面の計画として概ね6年の計画も策定

2. 主な取組と構成事務事業一覧 **PLAN** **DO**

## ※各事業の評価課題について

**CHECK** **ACT**

主な取り組み	事務事業名稱・事業内容(実績)	担当課	決算額(単位:千円)	事務の改善
①京丹後市の歴史・文化・自然等を活用した学習を充実するため、小中一貫教育の導入にあわせ、「丹後学」を積極的に展開します。特に、ジオパークに認定された地質遺産を活用したフィールド学習を、小学生を対象に実施します。	①京丹後市の歴史・文化等を活用した学習を充実するため、小中一貫教育の導入にあわせ、「丹後学」を積極的に展開します。特に、ジオパークに認定された地質遺産を活用したフィールド学習を、小学生を対象に実施します。	H27決算額 H28決算額 H29予算額	評価を踏まえた今後の方向性	

②子どもたちが地域の人々の仕事や生き方にふれることは、地域を再発見することにつながります。学校支援ボランティアや丹後の歴史に精通した京丹後史博士等を活用し、地域の人々が学校園の教育活動を積極的に支援する体制を拡充します。

③文化財セミナーや京丹後史博士育成講座等、市民を対象とした歴史・文化の学習機会を充実します。また、京丹後史博士等の人材活用を図ります。

文化財保護啓発事業 市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高めます。

## 2. 文化財の保護と活用

主な取り組み	決算額(単位:千円)	事務の改善	
事務事業名稱・事業内容(実績)	担当課	H27決算額 H28決算額 H29予算額	評価を踏まえた今後の方向性

- ① 市内の貴重な歴史・文化等を保護し後世に伝えるため、文化財の管理や運営物等の修繕、郷土芸能の道具の更新等を通して文化財の保全を図ります。
- ② 京丹後市史編さん事業での調査成果や刊行物を基に、郷土の文化財を活用し市内外の人々の理解を深める活動を進め、地域づくりに活かします。
- ③ 京丹後市デジタルミュージアム、文化財ライブラリーなどインターネット環境を活用して、丹後の優れた文化財、調査成果について発信していきます。
- ④ 古代丹後を代表する網野銚子山古墳、赤坂今井墳墓等の史跡を整備し、活用することで郷土への誇りと愛着を培い、併せて古代丹後の輝かしい資産を観光資源としても活用します。

### 2. 市指定文化財等補助金

文化財の修理などの保全事業に対して補助金を交付することにより、貴重な文化財を守り次世代に引き継ぐ。

- ① 史跡等維持管理事業  
指定文化財やそれに関連する施設の草刈りや補修等の維持管理を行うことにより、文化財の適切な管理と活用を図る。

- ② 市史編さん事業【明許縦越】  
京丹後市史を刊行し、京丹後市の歴史や自然環境の特徴を多くの市民に知らせる。

- ③ 文化財整理事業  
今後、網野郷土資料館の移転に伴い、市が保有する膨大な資料を調査し、台帳化やデジタル化を図る。

- ④ 遺跡整備事業  
丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。

- ⑤ 遺跡発掘調査等事業  
発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り文化財の保護・活用につなげる。

- ⑥ 資料館施設の整備充実  
主な取り組み

- ① 事務事業名称・事業内容(実績)  
担当課

- ② 市内の資料館施設で郷土の歴史や文化財の展示会を開催し、市民や市外の人々に、巨大古墳に象徴される古代丹後の輝かしい歴史や、それ以降の丹後の歴史、文化財や鳴き砂、ジオパーク等について理解してもらうための普及啓発を行います。

- ③ 郷土の歴史や文化財の調査を進め、貴重な資料を保管し後世に伝えます。

- ④ 資料館施設の整備充実を図り、市内外の人々が歴史や地域の文化財への関心を高める活動を推進します。

- ⑤ 郷土資料館管理運営事業  
民俗資料の調査保存、公開施設である資料館の維持管理を行い、郷土の文化遺産への住民の関心を高め、歴史を学ぶとともに、今後の民俗資料館等について検討を行う。

- ⑥ 郷土資料館管理運営事業(明許縦越)  
文化財保護課

- ⑦ 旧郷小学校を民俗資料の展示拠点とするための基本計画書を作成する。

- ⑧ 古代の里資料館管理運営事業  
文化財保護課

- ⑨ 古代の里資料館の維持管理を行うことで、郷土の文化遺産に関しての住民の関心を高め、教育、文化にふれあい、歴史を学ぶことに資する。

- ⑩ 指定管理施設運営事業  
文化財保護課

- ⑪ 指定管理施設運営事業  
文化財保護課

- ⑫ 文化財保護審議会委員設置事業  
文化財保護課

- ⑬ 文化財保護一般経費  
文化財保護課

- 上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業

- ⑭ 事務事業名称・事業内容(実績)  
担当課

- ⑮ 文化財保護審議会委員設置事業  
文化財保護課

- ⑯ 文化財の指定解除等の諮問機関である文化財保護審議会で、文化財の保全及び活用について調査・審議を行うことで、市の文化財の保全や活用に資する。

- ⑰ 文化財保護一般経費  
文化財保護課

- 文化財保管施設の維持管理及び各種文化財保護関係団体の活動を推進し、文化財の保護と活用を図る。

## 3. 事務事業(実績)

事業名	担当課	決算額(単位:千円)	事務の改善
1. 文化財保護課	文化財保護課	2,500	現状維持
2. 文化財保護課	文化財保護課	2,307	現状維持
3. 文化財保護課	文化財保護課	3,334	現状維持
4. 文化財保護課	文化財保護課	265	現状維持
5. 文化財保護課	文化財保護課	14,595	拡大
6. 文化財保護課	文化財保護課	2,101	拡大
7. 文化財保護課	文化財保護課	2,170	拡大
8. 文化財保護課	文化財保護課	4,426	拡大
9. 文化財保護課	文化財保護課	17,854	拡大
10. 文化財保護課	文化財保護課	19,929	拡大
11. 文化財保護課	文化財保護課	2,997	終了・廃止
12. 文化財保護課	文化財保護課	1,769	統合(整理)
13. 文化財保護課	文化財保護課	1,771	統合(整理)
14. 文化財保護課	文化財保護課	9,821	現状維持
15. 文化財保護課	文化財保護課	10,567	現状維持
16. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
17. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
18. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
19. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
20. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
21. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
22. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
23. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
24. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
25. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
26. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
27. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
28. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
29. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
30. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
31. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
32. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
33. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
34. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
35. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
36. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
37. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
38. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
39. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
40. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
41. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
42. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
43. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
44. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
45. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
46. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
47. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
48. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
49. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
50. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
51. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
52. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
53. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
54. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
55. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
56. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
57. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
58. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
59. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
60. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
61. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
62. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
63. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
64. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
65. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
66. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
67. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
68. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
69. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
70. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
71. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
72. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
73. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
74. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
75. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
76. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
77. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
78. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
79. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
80. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
81. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
82. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
83. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
84. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
85. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
86. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
87. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
88. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
89. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
90. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
91. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
92. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
93. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
94. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
95. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
96. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
97. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
98. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
99. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
100. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
101. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
102. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
103. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
104. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
105. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
106. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
107. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
108. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
109. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
110. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
111. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
112. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
113. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
114. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
115. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
116. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
117. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
118. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
119. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
120. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
121. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
122. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
123. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
124. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
125. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
126. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
127. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
128. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
129. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
130. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
131. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
132. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
133. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
134. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
135. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
136. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
137. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
138. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
139. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
140. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
141. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
142. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
143. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
144. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
145. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
146. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
147. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
148. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
149. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
150. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
151. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
152. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
153. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
154. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
155. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
156. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
157. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
158. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
159. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
160. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
161. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
162. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
163. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
164. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
165. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
166. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
167. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
168. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
169. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
170. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
171. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
172. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
173. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
174. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
175. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
176. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
177. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
178. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
179. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持
180. 文化財保護課	文化財保護課	8,346	現状維持
181. 文化財保護課	文化財保護課	7,785	現状維持
182. 文化財保護課	文化財保護課	8,345	現状維持

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

学校・地域の連携により、京丹後市の歴史・文化等を学ぶ「丹後学」を進めるなど、子どもたちのふるさとへの愛着と情りを育みます。また、市内の豊富な歴史文化資源の保護・活用に取り組み、資料館施設の整備充実と併せて、歴史文化について深い理解と関心を持つ人材の育成・活用を進めます。

基本の方針 主な目標指標	目標指標	単位	計画作成時 年度	実績値(現状) 年度		目標値 年度
				年度	年度	
○ 文化財セミナー、京丹後史博士講座等の文化財事業参加者数	人	1,463 (5事業、17講座)	H25	593 (3事業、17講座)	H28	1,700 H36
○ 資料館、文化館入館者数	人	13,808 (3施設)	H25	14,227 H28		15,000 H36
○ 史跡整備	遺跡	6 H25		7 H28		8 H36

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本の方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

**CHECK**

**ACT**

28年度成果と今後の課題

- ◎ 予定以上に進んでいる
  - 予定どおり進んでいる
  - ▲ 少し遅れている
  - ×
  - × 大幅に遅れている
- 

《文化財セミナー》  
『文化財セミナー』、京丹後史博士講座等の文化財事業参加者数』  
文化財セミナー5回 250人、博士講座10回 183人、丹後震災記念展 100人、網野銚子山古墳現地説明会 60人、当項目の実数値は、文化財保護課として文化財セミナー博士講座の実施数の参加者等を数値目標として掲げている。教育関係、高齢者大学の講師として歴史講座を文化財保護課職員が対応したものもあるが、その内容は、含めていない。(参考)大宮地域高齢者大学歴史講座36人、丹後地域高齢者大学歴史講座87人、地域公民館歴史散策講座104人

参加者が減少・高齢化する中、市ケーブルテレビで放映する等広く情報提供が出来た。また、講座案内後に高校生チームを起用する等多彩な方法で啓発事業を展開した。

《資料館、文化館入館者数》

①網野郷土資料館 713人

小学校3年の社会科見学は、12小学校合計295人が訪れた。しかし、全体的には27年度よりは入館者が減少した。

②丹後古代の里資料館 3,735人

交通アクセスの改善の影響により入館者は、昨年度より増加した。昨年度も一昨年度より入館者は増加しており主

要な要因は道路関係に起因すると考えられる。

③琴引浜鳴き砂文化館 9,779人

昨年度、交通アクセスの改善と旅行会社のコースに設定された影響で入館者が増加したが、丹後半島一周道路の通行止め等の影響等で28年度は減少した。

リピーターを含め市内外からの入館者を増加させるため引き続きPR強化を図る。

《史跡整備》

文化財マスタープランにより市内主要遺跡等の現状、整備等について検討し整備方針を定めた。整備済の史跡

を下記の6史跡とし、今後、早期に整備すべき史跡として、網野銚子山古墳、赤坂今井墳墓、函石浜遺跡、鴻田山

古墳を定めた。

整備済の史跡

①網村断層、②湯舟坂2号墳、③高山12号墳

④復元岡1号墳、⑤離湖古墳、⑥浜詰遺跡の6史跡

現在、網野銚子山古墳の整備実施中、32年度完成予定。

5. 今後の施策展開の考え方(平成29~31年度までの3か年の主な取組)

**ACT**

区分	No.	具 体 的 内 容
1		文化財セミナー等の講演会、資料館施設での様々な歴史、文化財展示を開催し学習する機会の充実を図る。
2		史跡整備事業の中で網野銚子山古墳の整備は、工事の実施設計、墳丘工事、園路工事、進入道路・駐車場等の整備を実施して地元市民、観光客に日本海側最大の丹後の王の古墳を見学してもらい活用する。
3		網野郷土資料館の老朽化に伴い旧郷小学校へ民俗資料の移転統合を進め、資料館施設の整備充実を図る。



予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	02文化財保護啓発事業	
細事業名	01 文化財保護啓発事業		決算書	P.360	
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	1,076千円	1,284千円	208千円	83.8%	906千円
目的	市内に数多く残されている文化財や調査成果などを市民などに公開することで郷土の歴史や文化財について学ぶことのできる機会を提供し、その認識を高める。				
主要な事務・事業の概要	市民及び来訪者のために「京丹後市史」や文化財の調査成果を周知する講座（文化財セミナー・京丹後史博士育成講座）、丹後震災90年に関する企画展示等を開催した。また平遺跡出土遺物の受け取りを行ったほか、丹後・東海地方の文化交流調査事業は、前回報告書作成後に残された課題の解決に向け調査事業を継続して行った。  ○文化財セミナー 講師（6人）謝金・費用弁償、報償物品 223千円 参加者 第1回（7月19日）50人、第2回（9月4日）50人、 第3回（9月5日）50人、第4回（10月19日）40人、第5回（2月25日）60人 ○網野郷土資料館まつり 60人 「織りの実演」謝礼（2人） 12千円 ○丹後古代の里資料館企画展示 ポスター・チラシ作成、事務経費等 224千円 春季企画展示「丹後国を描いた絵図」（4月23日～6月19日）555人 夏季企画展示「絵図にみる京丹後市の景観」（6月25日～10月2日）1,272人 秋季特別展示「縁城寺の文化財」（10月8日～11月13日）711人 ○丹後震災90年関連事業 153千円 丹後古代の里資料館冬季企画展示「丹後震災90年」（2月4日～4月16日）625人 第45回丹後震災記念展（峰山地域公民館、3月4日～7日）100人 歩いて辿る丹後震災の記憶（3月19日、京都府立峰山高等学校と共に） 15人 ○平遺跡出土遺物受け取り 美術運送による運搬費、職員旅費 340千円 ○丹後・東海地方の文化交流調査事業 調査事業謝金（調査者4人、謝礼・費用弁償）、事務経費 124千円				
主な財源	諸収入 京丹後史博士育成講座資料代 17千円				
成果・課題	○文化財セミナー等の講座では、『京丹後市史』の内容を市民により深く理解いただく機会を提供できた。また、市ケーブルテレビの特集番組の放映により市民に広く情報提供することができた。 ○丹後震災90年関連事業では、資料展示とセミナーのほか、京都府立峰山高等学校との共催により、高校生のガイドチームの案内による事業を開催し、多彩な方法で啓発事業が展開できた。				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業	
細事業名	01 市指定文化財等補助金			決算書	P.360
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
	2,500千円	2,500千円	0千円	100.0%	2,500千円
目的	文化財の修理などの保全事業に対して補助金を交付することにより、貴重な文化財を守り次世代に引き継ぐ。				
主要な事務・事業の概要	○京丹後市指定文化財等補助金 (内訳) ・国、府指定・登録文化財補助金該当分 ・京都府社寺等文化資料保全補助金該当分 (京丹後市指定文化財及び未指定文化財のうち補助要件を満たすもの)	20件	2,500千円 3件 492千円 17件 2,008千円		
	事業対象は寺院の修理、神社本殿覆屋の修理、郷土芸能の道具の修理・新調、絵画の修理などで、事業費の総額は、53,554千円であった。				
	※参考 平成27年度事業実績 補助件数 16件 補助金額 2,500千円 事業総額 29,476千円				
主な財源					
成果・課題	市内に数多く残る文化財の保全のために、修理等への補助金を交付することにより、文化財所有者等の負担軽減と貴重な文化財の保全を図ることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	03指定文化財等管理事業	
細事業名	02 史跡等維持管理事業			決算書	P.360
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
3,319千円	3,449千円	130千円	96.2%	1,571千円	
目的	指定文化財やそれに関連する施設の草刈りや補修等の維持管理を行うことにより、文化財の適切な管理と活用を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○コウノトリモニタリング事業報償費 63千円 天然記念物のコウノトリが市内で営巣・産卵したため、監視員を置き観察・記録するとともに巣周辺の立ち入り制限などの保護活動を行った。</p> <p>○史跡等草刈委託・文化財施設環境美化委託料 1,114千円 史跡等用地の草刈、清掃により文化財見学の利用供与や、維持管理を行った。 網野鎌子山古墳、神明山古墳、函石浜遺跡、赤坂今井墳墓、産土山古墳、竹野神社など16件</p> <p>○指定文化財関連施設管理経費 42千円 郷村断層等の指定文化財施設の維持経費 11千円 火災保険料(旧口大野村役場、郷村断層施設、浜詰遺跡施設) 31千円</p> <p>○京丹後市指定文化財看板等設置事業(土地借上、工事、修繕費) 412千円 市指定文化財等の看板2基(扇谷遺跡、新宮窯跡)を設置、また強風により被災した看板1基の撤去(大谷古墳)を行った他、従前から設置している看板(比沼麻奈為神社案内、月の輪田・清水戸案内、鳴き砂案内)について土地借上料を支出した。</p> <p>○京丹後市指定文化財施設修繕事業(修繕費) 1,688千円 市指定文化財である浜詰遺跡復元住居及び付帯施設の老朽化による修繕と峰山陣屋跡エノキの災害に伴う倒木処理を行った。</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○史跡や周辺施設等の環境整備を行うことにより、文化財の保全が図られ、文化財見学等の利用促進につながった。</p> <p>○指定文化財の保全を図ったが、案内看板等が未整備のものもあるため、整備を行い、来訪者の利便性向上と文化財の保護啓発を図る必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	07市史編さん事業	
細事業名	01 市史編さん事業(繰越)			決算書	P.362
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,773千円	3,240千円	467千円	85.5%	3,240千円	
目的	京丹後市史を刊行し、京丹後市の歴史や自然環境の特徴を多くの市民に知らせる。				
主要な事務・事業の概要	<p>前年度繰越事業により、京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』を発刊した。これにより、当初計画の本文編2冊、資料編12冊、合計14冊の市史発刊が完了した。</p> <p>○京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』印刷 2,773千円 12冊目の資料編として作成。600部印刷。</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>○京丹後市史資料編『京丹後市のまちなみ・建築』を発刊したことにより、当初予定していた全ての市史発刊が終了し事業を完了した。</p> <p>○これまでの市史編さん事業により明らかになったことを市民へどのように普及啓発するか、文化財保護行政の今後の指針にどう役立っていくかが課題である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	04文化財整理事業	
細事業名	01 文化財整理事業			決算書	P.360
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
176千円	234千円	58千円	75.2%	234千円	
目的	今後、網野郷土資料館の移転に伴い、市が保有する膨大な資料を調査し、台帳化やデジタル化を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>網野郷土資料館の老朽化に伴い、平成29年度に旧郷小学校へ移転する準備のため、収蔵民俗資料等の目録整備と台帳化を行った。</p> <p>収蔵資料整理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○臨時職員賃金（1人） 92千円</li> <li>○需用費（事務用品等） 83千円</li> <li>○役務費（ゴミ処理手数料） 1千円</li> </ul> <p>※平成28年度末時点で3,900点を目録化</p>				
主な財源					
成果・課題	<p>網野郷土資料館収蔵民俗資料等の目録整備と台帳化を進めることができ、平成29年度に旧郷小学校へ移転する準備を行うことができた。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	05遺跡整備事業																																								
細事業名	01 遺跡整備事業			決算書	P.360																																							
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進																																										
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進																																										
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																								
17,854千円	18,134千円	280千円	98.4%	19,929千円																																								
目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。																																											
主要な事務・事業の概要	<p>国史跡網野銚子山古墳について、平成23年に策定された「網野銚子山古墳整備基本計画」に基づき史跡の保存を図るべく、史跡整備検討委員会を設置し2回開催した。その指導を受け史跡指定地内の一部を発掘調査し、併せて小銚子古墳の精密測量を実施した。また史跡指定地内と周辺の土地確定などの対応を行った。今年度は駐車場用地（5筆）を取得した。</p> <p>○網野銚子山古墳整備事業費</p> <table border="0"> <tbody> <tr> <td>・報酬</td> <td>史跡整備に関する専門委員の会議報酬</td> <td>64千円</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>発掘調査補助員に関する労災保険料</td> <td>3千円</td> </tr> <tr> <td>・賃金</td> <td>発掘調査補助員賃金</td> <td>989千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>整備に関する専門委員及び関係者協議旅費</td> <td>151千円</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか</td> <td>115千円</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>発掘調査記録写真現像費</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>簡易トイレし尿汲取料</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>草刈委託料</td> <td>713千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小銚子古墳地形詳細測量委託料</td> <td>5,187千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査作業員人材派遣委託料</td> <td>2,385千円</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>関係者協議に関する有料道路通行料</td> <td>23千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料</td> <td>555千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・公有財産購入費 駐車場用地取得に係る土地購入費 2,327m<sup>2</sup></td> <td>7,656千円</td> </tr> </tbody> </table>					・報酬	史跡整備に関する専門委員の会議報酬	64千円	・共済費	発掘調査補助員に関する労災保険料	3千円	・賃金	発掘調査補助員賃金	989千円	・旅費	整備に関する専門委員及び関係者協議旅費	151千円	・需用費	調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか	115千円	・役務費	発掘調査記録写真現像費	11千円	・委託料	簡易トイレし尿汲取料	2千円		草刈委託料	713千円		小銚子古墳地形詳細測量委託料	5,187千円		発掘調査作業員人材派遣委託料	2,385千円	・使用料及び賃借料	関係者協議に関する有料道路通行料	23千円		発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料	555千円		・公有財産購入費 駐車場用地取得に係る土地購入費 2,327m <sup>2</sup>	7,656千円
・報酬	史跡整備に関する専門委員の会議報酬	64千円																																										
・共済費	発掘調査補助員に関する労災保険料	3千円																																										
・賃金	発掘調査補助員賃金	989千円																																										
・旅費	整備に関する専門委員及び関係者協議旅費	151千円																																										
・需用費	調査関連の消耗品、発電機ガソリン代ほか	115千円																																										
・役務費	発掘調査記録写真現像費	11千円																																										
・委託料	簡易トイレし尿汲取料	2千円																																										
	草刈委託料	713千円																																										
	小銚子古墳地形詳細測量委託料	5,187千円																																										
	発掘調査作業員人材派遣委託料	2,385千円																																										
・使用料及び賃借料	関係者協議に関する有料道路通行料	23千円																																										
	発掘調査に係る重機、簡易トイレ等借上料	555千円																																										
	・公有財産購入費 駐車場用地取得に係る土地購入費 2,327m <sup>2</sup>	7,656千円																																										
主な財源	国補 府負	国宝重要文化財保存整備費補助金（1/2） 遺跡整備事業債（合併特例債）			4,600千円 7,200千円																																							
成果・課題	<p>○史跡の環境整備を行ったことで後世の削平（墳丘部の人工的な土地改変、掘削）、崩落等で影響を受けている墳丘裾部を復元設計するためのデータを蓄積することができた。</p> <p>○整備を行つにあたり、古墳全体の詳細な現況の把握が課題であったが、今回の測量で詳細な現況地形データを得ることができた。</p>																																											
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課																																											

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	06遺跡発掘調査等事業	
細事業名	01 遺跡発掘調査等事業			決算書	P.362
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額③(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
2,170千円	2,222千円	52千円	97.6%	4,426千円	

目的	発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り文化財の保護・活用につなげる。
主要な事務・事業の概要	<p>民間開発に伴う緊急調査及び府営ほ場整備事業計画に伴い、左坂南古墳群、大宮壳神社遺跡、女布遺跡及び井谷遺跡の試掘調査を実施するとともに、年度末にそれぞれ調査報告書を刊行した。</p> <p>併せて、大宮地域の一部で詳細遺跡分布調査を行い、遺跡台帳の整理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○左坂南古墳群試掘調査 649千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査期間 平成28年6月1日～6月30日</li> <li>・調査成果 地区内で新規古墳1基を含む古墳2基及び土器の散布を確認。 (経費内訳) 賃金 補助員賃金150千円 委託料 作業員派遣委託料381千円 需用費 報告書印刷費等95千円 使用料及び賃借料 トレン借上22千円他</li> </ul> </li> <li>○大宮壳神社遺跡試掘調査 119千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査期間 平成28年9月26日 (経費内訳) 使用料及び賃借料</li> <li>・調査成果 顕著な遺構はみられなかった。 重機等借上119千円</li> </ul> </li> <li>○女布遺跡試掘調査 385千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査期間 平成28年10月26日～11月2日</li> <li>・調査成果 2か所で建物跡の可能性のある柱穴群等を確認。 (経費内訳) 需用費 報告書印刷費等94千円 委託料 派遣委託等105千円 使用料及び賃借料 重機等借上184千円 役務費 し尿汲取料2千円</li> </ul> </li> <li>○井谷遺跡試掘調査 92千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地調査期間 平成28年11月21日 (経費内訳) 使用料及び賃借料</li> <li>・調査成果 顕著な遺構は見られなかった。 重機等借上92千円</li> </ul> </li> <li>○遺跡分布調査等 925千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査期間 平成28年12月12日～平成29年3月31日 (経費内訳)</li> <li>・調査成果 4か所の遺跡を新規確認。加えて開発 賃金 補助員賃金 704千円 予定の古墳1か所の詳細測量実施。 使用料及賃借料 123千円他</li> </ul> </li> </ul>
主な財源	国補 国宝重要文化財等保存整備費補助金(1/2) 1,000千円 府補 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金(1/4) 500千円

成果・課題	<p>○民間の宅地開発に伴う緊急立会いを行い、開発などに迅速な対応を行った。</p> <p>○開発が計画されている地区において試掘調査を実施したことにより、開発時の埋蔵文化財の調整を行うための基礎資料を整理することができた。</p> <p>○将来の開発に備えて円滑な調整と文化財の保護・活用を図るため、市内遺跡の分布調査・範囲確認調査を隨時進めていく必要がある。</p>
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業	
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業			決算書	P.352
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			

目的	民俗資料の調査保存、公開施設である資料館の維持管理を行い、郷土の文化遺産への住民の関心を高め、歴史を学ぶとともに、今後の民俗資料館等について検討を行う。
主要な事務・事業の概要	<p>市民及び市外からの来訪者のために、豊富に残る市所蔵や寄贈を受けた民俗資料を適切に保管・公開し、文化財保護の普及啓発を図る郷土資料館の維持管理運営を行った。平成28年度は各季の企画展（昔のくらし展など）を実施し普及啓発を行った。</p> <p>平成28年度入館者数 713人 (平成27年度入館者数 1,035人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○人件費（臨時職員2人分の賃金と労災保険料） 1,065千円</li> <li>○維持管理経費 704千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 48千円</li> <li>・燃料費 15千円</li> <li>・光熱水費 151千円</li> <li>・修繕料 168千円</li> <li>・電話料 72千円</li> <li>・保険料 54千円</li> <li>・機械警備委託料（長期継続契約） 149千円</li> <li>・消防設備点検委託料 11千円</li> <li>・コピー機借上料 10千円</li> <li>・テレビ受信料 15千円</li> <li>・原材料費（体験用キットなど） 11千円</li> </ul> </li> </ul>
主な財源	使用料 郷土資料館入館料 34千円
成果・課題	<p>○施設を適正に維持管理し、市内でかつて使用されていた生活道具（民俗資料）を来館者へ公開することで、郷土に残る文化遺産に対する住民の関心を高めることができた。</p> <p>○市内小学生の社会科見学で、実物に触れさせるなど様々な工夫を行うことで学習効果の向上につながった。</p> <p>○昭和21年建築の旧木津小学校校舎を利用した建物は、木造であり施設の老朽化が進んでいるため、平成29年度に旧郷小学校へ移転予定である。</p>
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	01郷土資料館管理運営事業
細事業名	01 郷土資料館管理運営事業（繰越）		決算書	P.354
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,997千円	2,997千円	0千円	100.0%	2,997千円

目的	旧郷小学校を民俗資料の展示拠点とするための基本計画書を作成した。
主要な事務・事業の概要	前年度繰り越し事業により、旧郷小学校を民俗資料及び美術資料を含めた展示施設の拠点として活用する基本構想計画をまとめ報告書を作成した。  ○基本計画作成委託料 2,997千円
主な財源	

主な財源	
成果・課題	○旧郷小学校を民俗資料及び美術資料の展示施設の拠点として活用する基本計画を報告書にまとめることができた。 ○作成した基本計画にかかる改修について、事業費、管理運営等、今後、引き続き検討していく必要がある。

事業所管課

教育委員会事務局／文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	02古代の里資料館管理運営事業
細事業名	01 古代の里資料館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
10,567千円	10,990千円	423千円	96.1%	10,454千円

目的	古代の里資料館の維持管理を行うことで、郷土の文化遺産に関しての住民の関心を高め、教育、文化にふれあい、歴史を学ぶことに資する。
主要な事務・事業の概要	市所蔵考古資料・美術工芸品を適切に保管・公開し、文化財の保護、普及啓発を図るために夏休み子ども陶芸教室、丹後震災90年、縁城寺の文化財等の特別展示を開催するとともに、丹後古代の里資料館の維持管理運営を行った。 平成28年度入館者数 3,735人(平成27年度入館者数 3,616人)  ○人件費 ・資料館長報酬、共済費、費用弁償 2,418千円 資料館長報酬 166,500円×12か月=1,998千円 ・臨時職員賃金、共済費 3,203千円 臨時職員3人分の賃金と労災保険料、雇用保険料、社会保険料事業主負担分 ○維持管理経費 ・光熱水費 1,297千円 ・消耗品等 256千円 ・通信運搬費等役務費 206千円 ・機械警備委託料 127千円 ・浄化槽維持管理委託料 307千円 ・土地借上料(2,915m <sup>2</sup> ) 305千円 ・修繕料(雨どい、浄化槽修繕等) 364千円 ・その他管理経費(清掃用具借上・コピー機リース等) 802千円 ○体験用経費 ・原材料費(勾玉作り材料及び陶芸体験用材料) 70千円 ・報償費(窯焼謝礼) 35千円 ○工事請負費 1,177千円 ・門扉改修工事、2階トイレ改修工事
主な財源	使用料 古代の里資料館入館料 615千円 諸収入 古代の里資料館物品販売代金 26千円 諸収入 古代の里資料館陶芸教室実習料 83千円 諸収入 古代の里資料館書籍販売代金 211千円
成果・課題	○京丹後市内の考古歴史資料、特別展企画展を開催し文化財の普及啓発を図った。 ○小中学校の地域学習の拠点施設として活用することで、市内小中学生に対して市内の歴史に関する知識を深め、関心を高めることができた。今後もより一層、小中学校の地域学習への活用を図っていく必要がある。 ○開館から20年以上経過しているため、設備の更新が今後の検討課題である。
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課

予算科目	10教育費	05社会教育費	04資料館費	03資料館等指定管理運営事業
細事業名	O1 指定管理施設運営事業		決算書	P.354
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 (旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進	
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
8,345千円	8,346千円	1千円	99.9 %	8,346千円
目的	琴引浜鳴き砂文化館の適正な管理運営を行い、琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図る。			
主要な事務・事業の概要	鳴き砂や環境保全の学習施設として、指定管理制度により、掛津区が管理運営を行っている。教育施設の性格を持つとともに、山陰海岸ジオパークを紹介する展示を行うなど観光施設としても重要な拠点となっている。  平成28年度入館者数 9,779人（平成27年度入館者数 12,361人）  ○委託料 指定管理者の管理運営に伴う管理委託料 7,100千円  ○使用料及び賃借料 建物の所有者である財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料及び駐車場用地賃借料 1,245千円			
主な財源				
成果・課題	○各種の展示事業や、琴引浜のガイドウォークにも取り組み、積極的な管理運営に努めた。各種視察受け入れやジオパーク関連事業・ガイド事業への支援・協力などを行い、京丹後市の代表的な施設としての役割を果たした。 ○リピーターを含め市内外の利用者獲得へ向け、観光業者との連携や展示内容のリニューアル検討などの取組を進めるとともに、市の施設として適正な運営に努める必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	01文化財保護審議会委員設置事業
細事業名	O1 文化財保護審議会委員設置事業		決算書	P.358
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 (旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進	
決算額①	最終予算額②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
263千円	297千円	34千円	88.5 %	497千円
目的	文化財の指定解除等の諮問機関である文化財保護審議会で、文化財の保全及び活用について調査・審議を行うことで、市の文化財の保全や活用に資する。			
主要な事務・事業の概要	○文化財保護審議会の開催経費 市文化財の指定・管理等に関する事項や文化財関係事業、文化財保護普及啓発等を検討するため審議会を開催した。 ・報酬 半日×4回（4千円×37人） 148千円 ・費用弁償 24千円  ○両丹文化財保護連絡協議会への参加経費 56千円 平成28年度は宮津市歴史の館を会場に開催された。7つの市町の文化財保護審議会委員や関係者を含め約60人が参加し交流を深めた。各地域の近代建築の保存と活用方法を中心に研修が行われた。 ・報酬 7千円×7人 49千円 ・費用弁償 7千円  ○文化財保護審議会委員視察研修費 35千円 京丹後市の文化財行政に活かすため、城陽市の史跡芝ヶ原古墳、正道官衙遺跡、発掘調査中の久津川車塚古墳を見学し、京都国立博物館では修理所と「丹後の仏教美術展」の視察を行った。 平成28年8月26日 (城陽市・京都国立博物館・公用車使用) ・旅費（7人） 20千円 ・その他経費 15千円 (燃料費、バス運転委託料、有料道路通行料等)			
主な財源				
成果・課題	○両丹文化財保護連絡協議会へ参加し、各市町間において意見交流を行うことにより研鑽を積むことができた。 ○委員視察研修では史跡整備先進地の見学を行うとともに、博物館での文化財修理や展示、保存にかかる視察を行い、今後の文化財行政への活用を検討することができた。 ○新たな文化財指定について審議を行い、登録に向けた現地調査も行った。			
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	06文化財保護費	50文化財保護一般経費	
細事業名	01 文化財保護一般経費			決算書	P.362
総合計画	計画項目	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
	(旧計画項目)	31 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進			
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額	
651千円	687千円	36千円	94.7%	552千円	
目的	文化財保管施設の維持管理及び各種文化財保護関係団体の活動を推進し、文化財の保護と活用を図る。				
主要な事務・事業の概要	○文化財関係加盟団体経費 京丹後市が加盟する文化財関係団体負担金等	70千円			
	・全国史跡整備市町村協議会	40千円			
	・全史協近畿地区協議会	10千円			
	・全国鳴き砂ネットワーク	20千円			
	○文化財収蔵施設維持管理費 資料館以外で所管している文化財収蔵施設に係る維持管理費 (成路分校、十楽倉庫、旧三重保育所、丹後震災記念館)	435千円			
	・光熱水費	34千円			
	・電話料・火災保険料	131千円			
	・機械警備委託料・草刈委託料	77千円			
	・修繕料(軽トラ・火災通報機)	193千円			
	○一般事務経費 ・消耗品費	146千円			
	・燃料費	25千円			
	・旅費(鳴き砂ネットワーク事務局会議参加ほか)	4千円			
主な財源					
成果・課題	文化財保護事務及び所管施設の維持管理を適切に実施し、文化財の保護と活用を図ることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／文化財保護課				



## 京丹後市教育振興計画

### 施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
学校教育課	松本 翔治
社会教育課	吉田 麻夫

<b>重点目標</b>	7 たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します	子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯こわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。
<b>基本的方針</b>		

#### 1. 施策の方向性 **PLAN**

##### 1. 健康な体づくり

①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。 ②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、エイズを含む性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。 ③食の知識や規則正しい生活習慣等を身につけさせるため、適切な給食指導を行うとともに、「丹後学」等を通して地場産物や郷土食に親しむ学習をするなど、家庭や地域と連携した食育の取り組みを進めます。 ④児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の一貫した体育指導を進めます。 ⑤学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用したスポーツ指導を進めます。
①スポーツ推進委員会はじめ地区公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事等への協力等、スポーツの普及を図ります。 ②市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動支援及び組織強化を支援します。健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するために、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。
①学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。 ②体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。 ③市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。 ④青少年のスポーツの育成、支援の方策について検討します。
①社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。 ②社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設については、見直しや代替利用のあり方を含めて検討を進めます。

#### 2. 地域スポーツ活動の推進

##### 3. 競技力の向上

##### 4. 社会体育施設の整備充実

#### 【参考】施策に関する他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画 「子ども・青年・女性のためのまちづくり」	市の目標とする基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市スポーツ推進計画 「丹後アスリート育成計画」	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適正やライフスタイルに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確實に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月	計画期間の定めなし	

#### 2. 主な取組と構成事業一覧 **PLAN DO CHECK ACT**

##### 1. 健康な体づくり

##### 2. 事務事業名称・事業内容(実績)

##### 3. 担当課

##### 4. 決算額(単位:千円)

##### 5. 事務の改善

##### 6. 評価を踏まえた今後の方向性

- 子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。
- 喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、エイズを含む性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。
- 食の知識や規則正しい生活習慣等を身につけさせるため、適切な給食指導を行うとともに、「丹後学」等を通して地場産物や郷土食に親しむ学習をするなど、家庭や地域と連携した食育の取り組みを進めます。
- 児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の一貫した体育指導を進めます。
- 学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校支援ボランティア等を活用したスポーツ指導を進めます。

- 「京丹後市学校教育改革構想」に基づき、小中一貫教育の推進に向けた調査研究を行うとともに、「小中一貫教育モデルカリキュラム」を作成する。

2. 地域スポーツ活動の推進				決算額(単位:千円)	事務の改善
主な取り組み・事業内容(実績)				担当課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性
① スポーツ推進委員をはじめ地区公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事等への協力等、スポーツの普及を図ります。	社会教育課	3,469	3,503	3,858	現状維持
② 市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動支援及び組織強化を支援します。	社会教育課	267	2,148	573	現状維持
③ 市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するために、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。	社会教育課	5,324	8,764	9,855	現状維持
2. スポーツ推進委員活動事業	社会教育課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性	決算額(単位:千円)	事務の改善	
市民にスポーツに関する指導及び助言を行なうスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。	社会教育課	3,469	3,503	3,858	現状維持
3. 保健体育総務一般経費	社会教育課	267	2,148	573	現状維持
社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るために、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。	社会教育課	5,324	8,764	9,855	現状維持
4. 地域スポーツ推進事業	社会教育課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性	決算額(単位:千円)	事務の改善	
気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなどスポーツを通じた市民交流の機会を提供するこことで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活の確保を目指す。	社会教育課	3,469	3,503	3,858	現状維持
3. 競技力の向上	社会教育課	267	2,148	573	現状維持
主な取り組み	社会教育課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性	決算額(単位:千円)	事務の改善	
1. 事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性	決算額(単位:千円)	事務の改善	
① 学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るために、小中学校の一貫した指導を進めます。	社会教育課	20,517	20,169	20,075	拡大
② 体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。	社会教育課	1,533	—	—	
③ 市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。	社会教育課	2,900	—	—	
④ 青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。	社会教育課	—	—	—	
5. 社会体育団体育成事業	社会教育課	—	—	—	
スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。	社会教育課	—	—	—	
6. 京都府民総合体育大会事業	社会教育課	—	—	—	
京都府民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、競技力の向上を目指すとともに選手の費用負担の軽減を図る。(28年度 地域スポーツ推進事業へ)	社会教育課	—	—	—	
7. 市民体育大会事業	社会教育課	—	—	—	
京丹後市体育大会の開催を支援することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ推進を図り、スポーツを通じて市民相互が交流することでの活性化を図る。(28年度 地域スポーツ推進事業へ)	社会教育課	—	—	—	
4. 社会体育施設の整備充実	社会教育課	—	—	—	
主な取り組み	社会教育課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性	決算額(単位:千円)	事務の改善	
1. 事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	H27決算額 H28決算額 H29予算額 評価を踏まえた今後の方針性	決算額(単位:千円)	事務の改善	
① 社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。	社会教育課	—	—	—	
② 社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設については、見直しや代替利用のあり方を含めて検討を進めます。	社会教育課	—	—	—	
6. 体育施設管理運営事業	社会教育課	54,754	49,147	57,405	現状維持
市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。	社会教育課	—	—	—	
7. 社会体育用学校開放施設管理運営事業	社会教育課	2,120	1,408	1,995	現状維持
地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。	社会教育課	—	—	—	
8. 竹野体育館改修事業【再編交付金活用事業】	社会教育課	1,080	11,740	—	現状維持
社会体育施設として利用している竹野体育館について、老朽化が著しいトイレの改修工事を行う。	社会教育課	—	—	—	
	計	91,964	96,879	93,761	

### 3. 教育振興計画で掲げている主な目標・指標

① 子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。

基本的方針	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状) 年度	目標値 年度
			年度	年度		
朝食を毎日食べる児童の割合<小学校>	%	97.8 「全留学力・学習状況調査」 並びに 登録簿	H25	96.9 H28	—	100 H36
朝食を毎日食べる生徒の割合<中学校>	%	91.1 「全留学力・学習状況調査」 並びに 登録簿	H25	94.0 H28	95%以上	H36

主な目標指標	平日、午前7時より前に起きる児童の割合<小学校>	%	88.4 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	92.0	H28	100	H36
	平日、午前7時より前に起きる生徒の割合<中学校>	%	77.2 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	91.0	H28	85%以上	H36
平日、午後11時より前に寝る児童の割合<小学校>	平日、午後11時より前に寝る生徒の割合<中学校>	%	91.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	98.2	H28	100	H36
	平日、午後11時より前に寝る児童の割合<中学校>	%	45.0 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	61.3	H28	50%以上	H36
小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中7 種目	H25	8種目中 5種目	H28	全種目	H36
	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中4 種目	H25	8種目中 4種目	H28	全種目	H36
成人の週1回以上のスポーツ実施率	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	21.6 京都府民総合体育大会結果	H24	40.9	H28	(国の目標) 65.0	H36
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	6 京都府民総合体育大会結果	H25	5	H28	10	H36
京都府民総合体育大会入賞競技数	京都府民総合体育大会入賞競技数	競技	11,253 公共施設利用状況 況調査結果	H24	12,748	H28	13,000	H36
	京都府民総合体育大会入賞競技数	競技	6 京都府民総合体育大会結果	H25	5	H28	10	H36
公共スポーツ施設の利用回数	公共スポーツ施設の利用回数	回						
	公共スポーツ施設の利用回数	回						

#### 4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題【基本の方針】の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか】

28年度成果と今後の課題



進捗状況区分	評価
◎ 予定以上に進んでいる	『朝食を毎日食べる児童生徒の割合』 朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小学校でやや減少したものの中学校では増加傾向にあり、小中学校ともに比較的高い数値で推移していることから、各校で各学園における家庭向けの啓発や児童生徒への指導による推進着地化が図られている。今後も保護者との連携を密にし、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組を進めていく必要がある。
▲ 少し遅れている	『平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合』 平日午後11時より前に起きる児童生徒の割合は、小中学校ともに90%以上となっているが、中学校では指標の調査時期により改善を図っていく必要がある。
×	『平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合』 平日午後11時より前に寝る児童生徒の割合は、小学校ではかなり改善が見られるものの、中学校では指標の調査時期により改善を図っていく必要がある。

進捗状況区分	評価
◎ 予定どおり進んでいる	『小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上』 小学生においては、握力、上体起こし、長座体前屈などの柔軟性に対して全国平均を下回っている状況が見られる。今後は各校への課題の周知により、体育の時間だけでなく、体力づくりの取組等により意識的に課題のある運動能力についての克服を図っていく必要がある。
▲ 少し遅れている	『中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上』 中学生においては、反復横脚び、シャトルラン、50メートル走以外の運動能力について全国平均を下回っている状況が見られる。今後は各校への課題の周知により、体育の時間だけでなく、部活動等で意識的に課題のある運動能力についての克服を図っていく必要がある。
×	『成人の週1回以上のスポーツ実施率』 今後いたしましたとして割合の高いウォーキング(ノルディック・ウォーキング)を中心とした推進した結果、市全体に浸透しつつある。今後の課題としてウォーキングイベント等の事業連携による周知徹底などスポーツ人口の更なる増加に努める必要がある。

《京都府民総合体育大会入賞競技数》  
各競技共に選手層の拡大を図る努力の結果、入賞競技数も増え、総合成績もH25.8位、H26.6位、H27.5位と年々上がっていましたが、H28は入賞競技数が5競技に減少し、総合成績は1位に終わつた。

課題として選手の高齢化、入賞種目の固定化が進んでおり、更なる選手の発掘・拡大が必要である。

《公共スポーツ施設の利用回数》  
公共施設（社会体育施設）の利用促進のために、インターネットによる公共施設予約の拡充を図り、利用者の利便性に努めた。しかし、施設の老朽化が進む中で、今後も継続して市民が安全・快適に利用できるための計画的な施設整備を行う必要がある。

## 5. 今後の施策展開の考え方(平成29～31年度までの3か年の主な取組) **ACT**

区分	No.	具体的内容
	1	子どもたちの基本的な生活習慣を確立させるため、学校園が連携し、発達段階に応じた指導を継続するとともに、丹後学を通じた学習や、地産地消・給食指導など、家庭、地域と連携した教育の取組を更に推進する。
施策展開の考え方	2	市民のニーズに合ったスポーツの推進や、各地区の事業やPTA活動への協力をうなび、多くの人がスポーツに親しめる機会を設ける。また、競技性の高いスポーツについては体育協会と連携し活動する機会を支援する。
	3	京丹後市体育協会へ財政支援を行うことにより、各種スポーツ大会の実施や府民総合体育大会への出場選手の拡大を図り、競技力の向上を目指す。
	4	市内には多くの社会体育施設が点在しているが、地域の大切なコミュニティーの場としての役割も大きいため、計画的な施設の修繕を実施する。

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01スポーツ推進委員活動事業	
細事業名	01 スポーツ推進委員活動事業			決算書	P.364
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
3,503千円	3,591千円	88千円	97.5%	4,195千円	
目的	市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。				
主要な事務・事業の概要	スポーツ推進委員49人を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。				
	○報酬 ・スポーツ推進委員報酬（市職員1人を除く48人分）	2,396千円			
	○旅費 ・スポーツ推進委員活動費用弁償	765千円			
	・職員旅費	739千円			
	○需用費 ・消耗品費	26千円			
	・燃料費	73千円			
	○役務費 ・スポーツ安全保険料	58千円			
	○委託料 ・バス運転委託料	15千円			
	○使用料及び賃借料 ・有料道路通行料	90千円			
	○負担金、補助及び交付金 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金	57千円			
	・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金	15千円			
	・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金	107千円			
		44千円			
		28千円			
		35千円			
主な財源					
成果・課題	○ノルディック・ウォーキングを重点推進種目として普及に取り組んだ結果、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。 ○市民のスポーツの習慣化を進めるために、より多くの方に参加してもらえるよう地区公民館等への働きかけや開催方法などの工夫が必要である。 ○スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図るとともに、スポーツ推進委員確保のための対策を検討する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書	P.364
総合計画	計画項目	27 多様な学びを支援する社会教育の充実			
	(旧計画項目)	30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
2,148千円	2,420千円	272千円	88.7%	304千円	
目的	社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るために、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。				
主要な事務・事業の概要	京丹後市スポーツ推進計画策定に向けて、市民アンケート調査を実施すると伴に、スポーツ推進審議会を開催しスポーツ推進に関する各施策について、進捗状況を管理した。  ○報酬 スポーツ推進審議会 (委員12人、審議会3回開催) ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会（5月30日開催） ①京丹後市スポーツ推進計画の見直しについて ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会（9月28日開催） ①京丹後市スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査票について ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会（3月24日開催） ①京丹後市スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査の報告について ②峰山途中ヶ丘公園陸上競技場利用促進調査の報告について  ○報償費（峰山途中ヶ丘公園陸上競技場利用促進アドバイザー謝金） 100千円 ○旅費（費用弁償、普通旅費） 35千円 ○需用費 191千円 ・消耗品費、燃料費、印刷製本費 ○役務費 719千円 ・通信運搬費 ○委託料 982千円 ・アンケート調査業務委託料 486千円 ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場利用促進調査委託料 496千円 ○使用料及び賃借料 21千円 ・有料道路通行料 21千円				
主な財源					
成果・課題	○スポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項についての意見をいただくことにより、市民の意向を反映した施策を推進することができた。 ○新たな京丹後市スポーツ推進計画策定のため、市民アンケートを実施することで、スポーツの実態等を把握することができた。 ○京丹後市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取組を進める必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01地域スポーツ推進事業	
細事業名	01 地域スポーツ推進事業			決算書	P.366
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
	8,764千円	8,991千円	227千円	97.4 %	9,207千円
目的	気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなどスポーツを通した市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活の確保を目指す。				
主要な事務・事業の概要	<p>市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種スポーツ大会等審判員謝金 54千円</li> <li>・各種スポーツ大会入賞記念品 18千円</li> <li>・各種スポーツ大会入賞記念品 36千円</li> </ul> </li> <li>○旅費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員旅費 3千円</li> <li>・職員旅費 3千円</li> </ul> </li> <li>○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費） 277千円</li> <li>○委託料           <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民総合体育大会バス運転委託料（2月12日） 2,663千円</li> <li>・カヌースプリント春季・秋季大会運営委託料（5月14日、10月29日※雨天中止） 108人参加 15千円</li> <li>・カヌースプリント春季・秋季大会運営委託料（5月14日、10月29日※雨天中止） 108人参加 1,026千円</li> <li>・市長杯中学生野球大会開催委託料（5月28・29日）市内5校参加 133千円</li> <li>・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料（11月3日） 210人参加 17千円</li> <li>・久美浜湾一周駅伝競争大会運営委託料（11月23日） 624人参加 1,472千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 4千円</li> <li>○有料道路通行料 4千円</li> <li>○備品購入費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノルディック・ウォーキング用ポール 34セット 129千円</li> <li>・ノルディック・ウォーキング用ポール 34セット 129千円</li> </ul> </li> <li>○負担金、補助金及び交付金           <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民総合体育大会（9月4日） 16競技参加 5,634千円</li> <li>・市民総合体育大会（9月4日） 2,042人参加 1,284千円</li> <li>・市民総合体育大会（9月4日） 2,042人参加 3,300千円</li> <li>・あみのハ丁浜ロードレース大会（10月16日） 612人参加 1,050千円</li> </ul> </li> </ul>				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通した住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。</li> <li>○各種委託事業及び補助事業の在り方について見直す必要がある。</li> </ul>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業	
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書	P.364
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 30 多様な学びを支援する社会教育の充実			
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
	20,169千円	20,169千円	0千円	100.0 %	20,399千円
目的	スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市スポーツ少年団及びスポーツクラブに対して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○京丹後市体育協会補助金 15,727千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・年10回の常任理事会開催</li> <li>・市体協での体育事業開催</li> <li>・年3回の広報誌発行</li> <li>・各町支部での各種スポーツ大会等の開催               <ul style="list-style-type: none"> <li>峰山町（みねやま駅伝大会 11/5 ほか）</li> <li>大宮町（大宮町一周駅伝競走大会 11/27 ほか）</li> <li>網野町（網野町ソフトバレーボール大会 10/30 ほか）</li> <li>丹後町（町内盆野球大会 8/13～8/14 ほか）</li> <li>弥栄町（弥栄招待サッカー大会 7/3 ほか）</li> <li>久美浜町（町内軟式野球大会 6/26 ほか）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○京丹後市スポーツ少年団活動補助金 4,042千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・69団体、1,632人</li> </ul> </li> <li>○子どもスポーツ障害対策予防事業補助金 300千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ障害予防事業（肘肩検診事業 350人受診）</li> </ul> </li> <li>○総合型地域スポーツクラブ活動補助金 100千円           <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種スポーツ教室、大会の実施、異世代間の交流イベントの実施</li> </ul> </li> </ul>				
主な財源					
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。</li> <li>○今後は、指導者の育成・確保や青少年のスポーツ活動への参加促進への支援を通じて、組織の自立促進を図っていく必要がある。</li> </ul>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業																																					
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書	P.366																																				
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																							
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																					
	49,147千円	49,961千円	814千円	98.3 %	52,621千円																																				
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。																																								
主要な事務・事業の概要	<p>スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 29,249千円</li> <li>○役務費（通信運搬費、し尿汲出手数料、火災保険料等） 1,070千円</li> <li>○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等） 17,065千円</li> <li>○使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料等） 662千円</li> <li>○工事請負費（湊グラウンド防球ネット撤去工事） 596千円</li> <li>○原材料費（グラウンド用土） 140千円</li> <li>○備品購入費（久美浜中央運動公園芝刈り機 等） 194千円</li> <li>○補障補填及び賠償金（損害賠償金） 171千円</li> </ul> <p>【平成28年度利用件数】</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>体育室・体育館</td> <td>大宮社会体育館</td> <td>1,052件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>弥栄社会体育館</td> <td>829件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>網野体育センター体育室</td> <td>385件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>丹後社会体育館</td> <td>466件</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td>網野グラウンド</td> <td>1,061件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大宮自然運動公園グラウンド</td> <td>406件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>豊栄山村広場</td> <td>392件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>弥栄総合運動公園グラウンド</td> <td>272件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>久美浜総合運動公園グラウンド</td> <td>163件</td> </tr> <tr> <td>ゲートボール場</td> <td>弥栄総合運動公園ゲートボール場</td> <td>546件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>久美浜中央運動公園ゲートボール場</td> <td>455件</td> </tr> <tr> <td>テニスコート</td> <td>久美浜中央運動公園テニスコート</td> <td>467件</td> </tr> </tbody> </table> <p>など</p>					体育室・体育館	大宮社会体育館	1,052件		弥栄社会体育館	829件		網野体育センター体育室	385件		丹後社会体育館	466件	グラウンド	網野グラウンド	1,061件		大宮自然運動公園グラウンド	406件		豊栄山村広場	392件		弥栄総合運動公園グラウンド	272件		久美浜総合運動公園グラウンド	163件	ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	546件		久美浜中央運動公園ゲートボール場	455件	テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	467件
体育室・体育館	大宮社会体育館	1,052件																																							
	弥栄社会体育館	829件																																							
	網野体育センター体育室	385件																																							
	丹後社会体育館	466件																																							
グラウンド	網野グラウンド	1,061件																																							
	大宮自然運動公園グラウンド	406件																																							
	豊栄山村広場	392件																																							
	弥栄総合運動公園グラウンド	272件																																							
	久美浜総合運動公園グラウンド	163件																																							
ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	546件																																							
	久美浜中央運動公園ゲートボール場	455件																																							
テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	467件																																							
主な財源	<p>使用料 紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料、公有財産使用料 ほか 3,161千円</p> <p>使用料 自動販売機売上料 42千円</p> <p>諸収入 旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金 345千円</p> <p>諸収入 旧湊小学校光熱水費利用負担金 6千円</p>																																								
成果・課題	<p>○施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツ活動の普及・発展に寄与した。</p> <p>○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るために、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直しについて検討していく必要がある。</p> <p>○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。</p>																																								
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																								

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業					
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業			決算書	P.368				
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 30 多様な学びを支援する社会教育の充実							
決算額	① 最終予算額	② 不用額(②-①)	執行率	(参考) 当初予算額					
	1,408千円	1,452千円	44千円	96.9 %	1,769千円				
目的	地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。								
主要な事務・事業の概要	<p>地域のスポーツ振興を図るために学校体育施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等 1,328千円</li> <li>・修繕料 778千円</li> </ul> </li> <li>網野北小学校バッケネット修繕 515千円</li> <li>久美浜中学校夜間照明修理</li> <li>大宮南小学校体育館水銀灯取替 等</li> <li>・印刷製本費 学校体育施設使用申請書 35千円</li> <li>久美浜小学校体育館鍵ボックス交換 等</li> <li>○役務費 支障物撤去手数料 58千円</li> <li>○原材料費 洗い砂 22千円</li> </ul>								
※ 平成28年度使用利用件数									
(単位：件)									
		峰山	大宮	網野	丹後				
小学校	体育館等	2,506	732	2,114	464				
	グラウンド	1,252	212	540	193				
中学校	体育館等	488	470	238	302				
	グラウンド	20	337	106	145				
		弥栄	久美浜	合計					
		305	824	6,945					
		229	158	2,584					
		468	242	2,208					
		268	157	1,033					
主な財源	<p>使用料 小学校施設使用料 1,255千円</p> <p>使用料 中学校施設使用料 739千円</p>								
成果・課題	<p>○社会体育施設として、開放されている学校施設について、計画的な維持管理に努め、地域住民の交流の場を提供することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図った。</p> <p>○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として運営に努めていく必要がある。</p> <p>○施設の利用手続き等について、利用者の利便性の向上が課題となっている。</p>								
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課								

事業名称	再編交付金活用事業	
個別事業名		決算額
19 竹野体育館改修事業		11,740千円
総合計画	計画項目 (旧計画項目)	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 30 多様な学びを支援する社会教育の充実
決算額の内訳	13 委託料  15 工事請負費	施工監理委託料 実施設計委託料 工事請負費  497千円 3,748千円 7,495千円
主要な事務・事業の概要	<p>社会体育施設として、活用している竹野体育館のトイレについて、男女の区分が一部共有空間となっているため、トイレの改修工事を実施した。また、次年度に予定している外壁及び屋根防水等の改修工事を行うため、実施設計業務を委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○委託料           <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工監理委託料 4,245 千円</li> <li>・実施設計委託料 497 千円</li> <li>3,748 千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費           <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度竹野体育館改修工事 7,495 千円</li> <li>工事概要               <ul style="list-style-type: none"> <li>男子トイレ大便器1個、小便器3個の撤去・改修</li> <li>女子トイレ大便器2個の撤去・改修</li> <li>全面バリアフリー</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	
主な財源	国補	再編交付金 11,641千円
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課	